



星野文昭さんの絵
「暁子の誕生日、愛をこめてバラと
アイリスを」

■発行

星野さんを取り戻そう！全国再審連絡会議

■発行日 毎月 15 日

■購読料 1 部 100 円（送料 80 円）

■連絡先 〒 105 - 0004

東京都港区新橋 2 - 8 - 16 石田ビル 4 階

TEL 03-3591-8224

FAX 03-3591-8226

■E-mail qq8u2cd9@dream.ocn.ne.jp

■URL <http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/>

■賛同会員 1 口年間 3,000 円

（ニュース無料配布）

郵便振替 00110 - 5 - 15521

星野再審 ニュース 223 号



星野文昭さんに年賀状を

〒 779 - 3133

徳島市入田町大久 200-1 星野 文昭様

奥深山幸男さんに年賀状を

〒 370 - 0035

高崎市柴崎町 60 - 2 伊藤成雄様気付

奥深山 幸男様

お知らせ

『星野再審ニュース』をお読みいただきありがとうございます。2016 年からニュースに代わる『星野新聞』を発行します。

これは、100 万人と結びつき星野文昭さんを取り戻す力を形成するためです。『星野新聞』で運動の飛躍を実現し星野さんを解放しよう。

毎月、第 1、第 3 月曜日発行、創刊号は 1 月 18 日（月）発行です。



検察庁、裁判所に向かう 610 人のデモ隊（11 月 29 日）

11・29 星野全国集会

610人が星野文昭さん解放を勝ちとる決意
「星野さん返せ！」と都心デモ打ち抜く

『星野新聞』で100万人と結合

11月29日星陵会館に610人が集まり、「今こそ星野文昭さんを取り戻そう」と決意しました。2015年の闘いは、9・6徳島刑務所デモを頂点に大前進を勝ちとりました。全国57カ所の絵画展には総計1万人が集まり、星野さんの絵と闘いに触れました。

来年、『星野再審ニュース』に代わる『星野新聞』を発行します。これは、100万人と結びつく大飛躍を勝ちとり、その力で星野さんを取り戻すためです。新たな新聞を



持つて、労働組合、市民運動、救済運動等あらゆる人々に星野さんに解放を訴えよう。
「東京北部

ユニオン街分会」の水戸由紀子さんと「福島・星野文昭さんを取り戻す会」

の市川正樹さん。狩野満男さんの開会のあいさつに続いて、星野暁子さんが文昭さんのメッセージを読み上げ、星野さん解放にかける思いを語りました。岩井信弁護士が再審の現状、藤田城治弁護士がビデオ国賠、西村正治弁護士が面会・手紙国賠、和久田修弁護士が9・6徳島刑務所デモ、酒井健雄弁護士が供述調書の信用性について報告しました。鈴木達夫弁護団長が当面する攻防について提起し、7月参議院選挙立候補を力強く宣言しました。

事務局の金山克巳が、『星野新聞』の発行、2・19徳島行動等5つの方針を軸とする基調報告を提起し、「茨城・星野文昭さんを取り戻す会」の日下部伸さんがカンパ・アピールを行いました。

2016年総決起しよう

後半は、「沖縄万人の力で星野さんを取り戻す会」の和田邦子さんの特別報告、大塚正之さんの奥深山闘争報告

から始まりました。

全国労組交流センター代表（動労水戸）の辻川慎一さん、全学連委員長の斎藤郁真さん、婦人民主クラブ全国協議会代表の三浦正子さん、革命的共産主義者同盟の鎌田雅志さん、動労千葉委員長の田中康宏さんが、「共に闘う決意」を語りました。

戸村裕実さんが、2・19徳島刑務所闘争に決起して星野さんの健康と権利を守ろうと訴えました。

2・19徳島刑務所闘争に決起を

共同代表 戸村 裕実

星野文昭さんは、人間が人間として生きられる社会を求め獄中で41年間、非転向を貫き闘い続けています。自らが不当、不条理な「無期」という過酷な身を強いられながら、いつも私たちに視野を注いでいます。



この10月、徳島刑務所は星野さんの処遇を2類から3類に降格しました。理由

新たに結成された愛知、高知、香川の会を代表して、愛知の会が闘う決意を述べ、徳島と杉並の会が2016年総決起を訴えました。

星野暁子さん、修三さん、ゆかりさん、誉夫さんが家族の訴えを行い、暁子さんは「1000通の年賀状を送ろう」と呼びかけました。平良修さんが「沖縄は星野さんのためにも勝たなければならぬ」と提起し、全体が一つになりました。

「ソリダリティ」を歌って団結を固め、東京高検、東京高裁を直撃する戦闘的デモに出発しました。星野のぼりを林立させ、「星野さんは無実！ 星野さんを返せ！」と都心を席卷しました。

は、他の受刑者の呼びかけに許可なく応答した、配膳時に新聞の片づけをしていたのを「新聞を読んでいた」とするものです。また、手紙の墨塗りも継続して行われています。

2016年2月19日、徳島刑務所の不当な降格処遇に抗議し星野さんの健康と権利を守る闘いに立ちましよう。

徳島刑務所は2010年5月、突然、友人面会を遮断してきました。過去の友人面会者を中心に、徳島刑務所への抗議と閉ざされた扉を叩き開く闘いとして提起するものです。

全ての闘いを一体に

星野文昭さんメッセージより

安倍の戦争法に反対し全国で一千万人が立ち上がりました。一つに団結し、闘う力を体験した闘う主体として一千万人が登場したことは決定的です。この一千万人と共に階級的労働運動・国際連帯を牽引車として労働者人民自身の団結した力で打ち砕き、戦争・搾取・あらゆる理不尽の無い社会を実現していきましょうという闘いとして全世界の闘いと一つになり歴史的な前進を始めています。

集会決議

世界戦争危機が激化しています。

11・1全国労働者総決起集会、韓国民主労総ゼネストは、戦争反対の巨大な火柱です。戦争を阻止する力は労働者のゼネストと国際連帯です。星野さんを取り戻す闘いは、この闘いの一つです。労働運動と国際連帯を発展させ、星野さん解放と人間解放を実現しよう。2016年に、大飛躍をかちとろう。第1に『星野新聞』を発行し、全証拠開示・再審開始百万人署名を全国で集めよう。

私の無期判決を支えているのは、公判で本人によって誘導・強制されたと証言し覆されている虚偽の供述しかありません。先日、誘導・強制によって虚偽の供述を作成した検察の中心だった中津川彰が所属する横浜弁護士会から選任手続きもなしに弁護士活動をするなど不正なやり方と脅迫という不法行為によって懲戒処分を受けたことが発覚しました。確定判決の根拠となつた供述の信用性そのものが崩れたのです。私の無実は一層明らかであり、再審・即時釈放を裁判所は決めなければならぬのです。全力で全証拠開示、再審・即時釈放をかちとろう。

第2に徳島刑務所闘争に対する闘いをやろう。2月19日には94人の面会者を中心となつて徳島刑務所に対する申し入れ闘争を行います。

第3に再審闘争で東京高検を追い詰める、民間目撃者の供述調書を始めとするすべての証拠を開示させよう。東京高裁に迫り、三者協議を実現しよう。

第4に全国で絵画展を開き、47都道府県に星野救援会を結成しよう。東京23区・三多摩で絵画展を開催しよう。

第5に7月参議院選挙に再審弁護士団長である鈴木達夫弁護士が東京選挙区から立候補します。国会議員を持つ運動として、星野さん解放へ邁進しよう。

労働者民衆の力を信頼する

星野 暁子

徳島刑務所包囲デモへの参加、星野文昭への手紙、差し入れなど本当にありがとうございます。文昭はアピールにもあるように、星野が人間解放の闘いの一翼を担えることを喜び、愛、きずな、団結の力で、労働者民衆の力を信頼して新しい社会を創る力を日々作り出していると思っています。その自信を深めていると私は思っています。

全国57カ所の絵画展の開催は大きな感動の渦を作り出しています。文昭の絵画には私に対する愛情、人間に対する愛情がこめられています。獄中という劣悪な環境に身をおきながら、希望を描く姿に感動を寄せてくれるのだと思います。



720人で徳島刑務所包囲デモをやりぬいたことは圧巻でした。これに対し徳島刑務所は報復弾圧をかけてきました。仕事中に話しかけてきた受刑者に許可なく返事した、また配膳の時に新聞を片付けていたのを、読んでいたとみなして降格処分をかけてきたのです。家族面会が月3回、手紙が5回に

減らされました。こんな理不尽なやり方には文昭も私も負けません。全国から抗議が徳島刑務所に集まっています。さらなる抗議をお願いします。

1000通の年賀状を

獄中結婚も来年30年になります。全てを、文昭を取り戻し、労働者が主人公になって生きられる社会をつくるためにかけきたいと思っています。2月19日、友人が徳島刑務所に集合して申し入れをする闘いがあります。成功させましょう。来年4月27日に文昭が70歳を迎えます。解放の扉をみなさんと一緒に開いていきたいと思っています。

みやぎ救う会が差し入れてくれた写真集からとった花の絵を宅下げてくれました。いつも書いてあるタイトルは、「意思の伝達にあたる」ということで不許可になり、今回は白紙の表紙で宅下げてくれました。そんな些細なことに刑務所が躍起になっています。2月19日、徳島弁護士会が勧告を出した内容をちゃんと実施しろという申し入れもしたいと思っています。文昭への年賀状は千を目標にしているんです。ぜひ刑務所に圧力をかけ、文昭との連帯の意思を示すためにより多くお願いします。来年の処遇見直しまで、文昭との面会は月3回ですけども、大切にしていきたいと思います。

再審弁護団報告

参院戦で1000万人と結合を

弁護団長 鈴木達夫



徳島刑務所包囲デモがいかに敵を震撼させているか、2類から3類への降格攻撃に明らかです。ここに、体制の危機を本当に、肌感覚で共有したいと思います。

弁護団は3つの課題に取り組んでいます。最初は、鉄パイプに、殴打による「損傷らしき痕跡」がある、という言葉いがかりを打ち破る闘いです。

2番目は、11人の民間人目撃者の供述調書を開示させることです。一切の無実の証拠は検察庁の倉庫に眠っています。それを引っ張り出しましょう。

3番目は、いわゆる「光」の問題です。映像の世界の最先端にいる映像作家複数が協力してくれています。11月14日、撮影を行い、今、新しい証拠を整理する段階に入っています。

最後に、来年7月の参院選です。絶対に安倍を倒すために、1000万人の怒りと結合するために、私は参議院選挙を闘う予定です。この闘いは、星野さんを尊還する大きな力になり得ると確信しています。

証拠開示の必要性が増した

主任弁護人 岩井 信



「一郎丸写真」で、星野さんが手に持つ、白い紙の巻かれた鉄パイプには何ら殴打の痕跡はありません。ところが東京高裁は、「損傷らしき痕跡」があるとして、再審請求を棄却しました。

3月に、新たな証拠（三宅洋一鑑定意見書）を提出して、それへの反論を行いました。三宅先生は、写真に写っ

共に闘う決意

国際的キャンペーンを

動労千葉委員長 田中康宏



11・1労働者総決起集会には多くの仲間が結集して頂きましてありがとうございます。

た。戦争と大失業、非正規、貧困が渦巻くこの社会への怒り、時代への危機感、これを結集する土台が出来たと思っています。

今日は一点だけ訴えます。いよいよ星野さんの解放に向けた国際的なキャ

ているのは規則性のある環状の輪だと言って下さいました。「損傷らしき痕跡」という点が崩れ落ちた。「殴打」

現場の目撃証言の価値がもう一回浮上した。私たちは証拠開示の必要性が増したと、証拠開示を再度要求しました。

検察官は8月、「三宅先生は線が何か言っていない、だから意味がない」と反論を出してきた。これに対して、私たちは三宅鑑定意見書は原決定に対する弾劾証拠だから、証拠開示の必要性が格段に高まったという意見書を出しました。異議審における最大の攻防です。皆さんのご支援をお願いします。

ンペーンをやる条件が煮詰まったのではないかと思っていることです。韓国の闘いを見て、また、戦火のトルコから仲間が来てくれたことで実感しました。戦争の根源は沖縄であり、安保です。これと闘ったのが星野さんです。今こそ国際的なキャンペーンで星野さんを取り戻しましょう。

国鉄闘争と星野闘争は一体

全国労組交流センター代表

辻川慎一

ハン・サンギョン民主労総委員長は「労働者階級が団結すれば出来ないことはない！」と訴えています。それを闘い抜いたのが今年の11月14日の闘い



です。訪韓団は共に闘い抜いた。

民主労総の同志は、必ず現場の小さな争議を案内してくれま。15万人の大闘争やゼネストをやるまでになったのは、無数の小さな闘いを築き上げてきたからです。「必ずあなたたちならできる！」そう言っているのだと思います。

星野闘争と国鉄闘争は一体です。国鉄闘争での動労総連合の全国的建設、階級的労働運動の全国的建設の闘いがあって、初めて弁護団の闘いもみなさんの闘いも生きると確信しています。

星野精神で大学スト闘う

全学連 斎藤郁真



全学連はよく「すごく明るい」と言われます。今、中東を焦点に再び世界戦争が始まろうとしている状況の中で、『絶対負けない！』と明るく闘い抜ける根拠に、

星野さんが全学連の大先輩として、原則と団結を守って闘い抜いているということがあります。

私たちに闘う時に求められるものは、星野さんの闘う精神です。これらを私たちは全国大学からの反戦ストライ



8月21、22日、高松市まなびCANで絵画展

星野さんを取り戻す会を作ろうとしたきっかけは絵画展の開催です。『愛と革命』の本をみんなで読み、星野さんの絵をあらためて見たとき本当

香川で新たな「会」発足

全国で30番目

9月、全国で30番目の「香川・星野文昭さんを取り戻す会」を結成しました。

た。

星野さんを取り戻す会を作ろうとしたきっかけは絵画展の開催です。『愛と革命』の本をみんなで読み、星野さんの絵をあらためて見たとき本当

に心が洗われました。そして一人でも多くの人に、この絵を見てもらいたい、星野文昭さんとその生き方を伝えたい、と絵画展の開催を決めました。

会の中心的な人たちは教職員労働組合に所属しています。職場で相談したところ「一緒にやろう」とビラを作ってくれ、「チェルノブイリ、子どもたち」の絵が見事に蘇りました。「全県民に伝えるには高松しかない」と、高松市の中心街で実施することになりました。それが5月で、8月まで絵画展についての討論とビラでの街頭宣伝を毎週しました。街頭宣伝では、ビラを手に戻ってきて「本当にこんなひどいことがあるのか！絶対に許せない」と話しかけてくれる人もたくさんいて、絵画展

当日にも来てくれました。

職場の全員にビラを配り、同僚とはいろいろな話になりました。組合でも取り組むことになり、絵画展当日に手伝ってくれました。

8月21日、22日の絵画展は入場者は約100名。多額のカンパも集まり、戦争法案は絶対に許せない、の怒りの声と星野さんの闘いが絵画展の中で一つになりました。

その力で9・6にはたくさんの人を誘って参加しました。私たちの声が星野さんに届いたと聞いて本当に嬉しかった！何としても、獄壁を打ち破り星野さんを奪還したい。取り戻す会を香川でつくり、その思いが原動力となり、会の結成となりました。

星野の会では絵画展で出会った人達の新たな闘いが始まっています。80代の方が毎日署名用紙を持って歩き、体操教室で、教会で署名を集めています。

辺野古の闘いは、代執行の裁判が那覇支部で始まりましたが、どんな判決でもますます沖縄の怒りをかきたて、絶対反対、非和解の闘いを発展させます。

基地労働者の闘いをつぶすために非正規化する攻撃は、本当にストで闘う基地労働者を生みだし、朝鮮侵略戦争を止める力となっています。

沖縄から

沖縄は勝たなければならない

共同代表 平良 修

皆さんが全国から集まってくることは簡単なことではありません。私も大変苦労して沖縄からやってきました。そうしなければならぬ理由と現実が



あるからです。

人間らしく生き

るためにはそのた

めの現場があるの

です。星野さんは

どこから難儀な状態に入

ったのかとい

えば、沖縄の問題です。現在、沖縄県

と日本政府はどちらが勝つか、負ける

かという厳しい対決状態にあります。

是非とも沖縄に勝つて欲しい、勝た

なければならない。沖縄が勝つたら日

本の政府は崩れ、日米安保体制にひび

が入るでしょう。だから沖縄は勝たな

ければならないのです。

この共同の課題こそ星野さんが今刑

務所につながれている、その原点にあ

るものです。だから、彼のために本

当に沖縄は勝たなければならない。そ

のために初心を貫徹して、1ミリとて

自分の信念を曲げないと言う気持ちで

頑張っている仲間がいますよ。

弁護団の報告は本当に嬉しくなりま

す。希望を持ていいのだとわくわく

するものを感じます。弁護団の説得力

ある大事な活動のために、お金も含め

てそれを支えていきましょう。

沖縄の闘いは
星野さんを取り戻す力

沖縄の会代表 和田邦子



基地と非正規

の島、沖縄の闘い

は侵略戦争を阻止

し、世界を変え、

星野さんを取り戻

す力を持ちます。

星野さんの闘いを取り組む日本IB

Mビジネスサービス労組の書記長不当

解雇裁判の判決が出て、原告の請求は

全て棄却されました。労組を作り、裁

判を闘う中で、社内の雰囲気を変え、

若いリーダーを次々と生み出していま

す。裁判の結果ではなく、労組が団結

して闘うことは希望であり、社会を変

革する切っ先になっています。

星野の会では絵画展で出会った人達

の新たな闘いが始まっています。80代

の方が毎日署名用紙を持って歩き、体

操教室で、教会で署名を集めています。

辺野古の闘いは、代執行の裁判が那

覇支部で始まりましたが、どんな判決

でもますます沖縄の怒りをかきたて、

絶対反対、非和解の闘いを発展させま

す。

基地労働者の闘いをつぶすために非

正規化する攻撃は、本当にストで闘う

基地労働者を生みだし、朝鮮侵略戦争

を止める力となっています。

全国の絵画展で反響生み出す

感動的な出会い生まれる

いわき星野絵画展実行委員会

11月22日・23日、いわき駅前のラトブ6階にて星野文昭絵画展を開催しました。開始早々に来場者が訪れるという嬉しいスタートにもなり、当日の街宣で受け取ったビラを見てやってきた方も多くいました。一度来場した方が友人を連れて来るといったこともありました。いわき金曜行動の参加者や教会関係者、いわき合同ユニオンの街宣で出会った交通関係の女性労働者たちなども続々と来場してくれました。

星野さんの繊細なタッチで描かれた水彩画に「きれいな絵ですね」「私は富良野に行ったことがあるのですが、その時見た風景そのままの絵があつて嬉しい」という感想を述べていました。また、「無実で獄中41年」という星野さんの大変な境遇を思いながら、「なんで出られないのか?」「ゴキブリを踏んだ足を洗ったりしただけでなぜ懲罰されるのか?」と驚きと憤りの声が湧きあがりました。



境遇を思いながら、「なんで出られないのか?」「ゴキブリを踏んだ足を洗ったりしただけでなぜ懲罰されるのか?」と驚きと憤りの声が湧きあがりました。

さらに、偶然いわきを訪れていた沖縄の米軍基地内で働く労働者との出会いもありました。その方は沖縄の海の絵をじっくりと見ながら、沖縄返還協定阻止闘争を闘った星野さんのことを思っておられるようでした。

2日間で150名が訪れ、署名・カンパも多く集まりました。まだまだいわきでは初めてということもあり課題もありますが、星野さんを取り戻すために絵画展を更に広げていきたいと思いました。

星野さん奪還の大きな一歩

山梨 木下 憲

山梨で初めての星野絵画展を山梨県立図書館交流ルームで11月21日から3日間開催し、大成功しました。星野さんと同世代の人たちをはじめ家族連れや高校生等196人が入場、署名97筆、カンパ2万9578円。カレンダー10冊、『愛と革命』4冊、CDソリダリティー1枚を販売しました。



甲府駅そばの県立図書館は10万人当たりの利用者が全国一同じ期間に山梨県民文化総合展示「美の競演」があり、1千枚のチラシを配布、

地元の「山梨日日新聞」が2日間記事を掲載。ビラを手にして来る人、「新聞を読んだ」と言ってくる人が多くいました。

「星野さんと共に闘った、星野さんを取り戻す活動をしなければ」と1万円をカンパする人、「71年11・14は渋谷の街で闘った」という女性との交流ができました。多くの人が「こんな人がいるなんて知らなかった」「無実の人は絶対取り戻したい」と語っていました。

会場の設定が良かったことで絵画展は成功しました。3カ月前にカラーチラシをつくり動労千葉物販と一体で労組に入り、甲府の施設に置いたり甲府駅チラシまきや、当日チラシまきなど精力的に宣伝したことが大きいと思います。

星野さんのこと、無実を多くの県民に知らせることができて、「無実の星野さんを取り戻す」闘いの大きな一歩をかつたことができました。

闘う多くの人を結集させた

星野絵画展実行委員会北陸

11月20日、ついに北陸で星野絵画展を開催することができました。無実で獄中41年の星野さんを取り戻すために、北陸でも大きな前進を勝ち取ることができたと思います。

特に、多くの労働者・学生が9月の安保国会を闘いぬぎ、安倍政権や機動隊による不当な弾圧、逮捕、暴力性を目のあたりにしています。星野闘争はまさに国



家権力が労働者や学生と全く非和解であることを教えてくれます。星野さんの闘いこそ、戦争を止める闘いです。そして安倍政権、国家権力との闘いであり、星野闘争は私達労働者・

学生の闘いです。

北陸の絵画展は、3日間で約60人の若男女が訪れました。大半の来場者は星野さんのことを全く知りませんでしたが、多くの人が「心が清く暖かな方と感じた」「優しい絵」「人物の表情が生き生きしているのが印象的」などの感想を持ちとても感動していました。ある人は、「国家権力はこういうことをするのよ」と怒りを込めて語り、ある人はむかし学生運動を闘った思い出や、安倍政権への怒りを思い思いに語ってくれました。労働運動や市民運動をしている人たちも集まり、大きな論議になりました。やはり星野闘争は闘う多くの人を結集させる闘いでもあり、労働者階級そのものの闘いだと思えて感じました。再審請求の署名にも来場者の半数以上が快く協力をして、大成功を収めています。

北陸での星野さんの再審、奪還の運動を前進させる闘いはこれからです。職場や労組、大学へもつとつと星野さんの闘いを持ち込んで行きたいと思っています。星野さんの早期奪還へ！北陸の実行委員会も闘います。

「人間は他者を思いやることができる」

星野 暁子

11月4日の面会は、従兄の誉夫さんといっしょの面会だった。静かではあるけれど真剣な意見がかわされた。

5日は、健康問題も話すことができた。文昭の湿疹は、疥癬（かいせん）ではないという結論になったのだけれど、他の受刑者で疥癬の人が何人かいるそうだ。文昭の判断では、疥癬の治療をしたことで、検査の時、病原菌が見つからなかったのではないかと言っていた。仕事で有機溶剤（ボンド）を使うため、定期健診は受けているとのことだった。検便は、徳島に移監になったから、1回か2回ぐらいだと言う。

バラとアイリスを描く

みやぎ救う会の長谷さんが差し入れてくれた写真集の中から取ったアイリス



星野誉夫さん、星野暁子さん

スが描かれている花の絵を宅下げしてくれた。ゴッホがよく描いた花だという。いつも書いてあるタイトルは、「意思の伝達にあたる」という理由で不許可になり、今回は、タイトル抜きの絵を受け取ってきた。『暁子の誕生日、愛をこめてバラとアイリスを』という題だ。「いつもだと時間に追われて心残りのまま渡してしまうことが多いけど、今回は余裕を持って仕上げることでできたよ」と文昭。満足そうだった。来年のカレンダーの最初の絵は順調に描かれた。それにつける詩も、そのつど書こうと思っている。

本物の愛・絆・団結で

6日。マンデラのことが話題になった。「マンデラの力は、獄中闘争で培われたものだ」と言っていた。今読んでいる本を聞くと、「NHK出版の『ヒューマン』という本を読んでいる。猿と人間の違いは、『人間は他者をおもいやることができることだ』と書いてあり、共感した」とのことだった。そうでない現実には、共同性が奪われているからだと言っていた。

「日常の世界の中で、世界の労働者

と一つの闘いをやっているという感覚が強くなっているよ」と言っていた。

「インターネットの調査で、安保法に反対する人は、1000万人。反対の思いはあるという人は、2000万人いる。日本の階級闘争の中でこういうことはなかった。具体的行動に結びつけていくことが大事だ。ストライキ、ゼネストで安倍を倒す。1000万人署名もそれで終わるのではなく行動と結び付けていくことだ。僕らのことも、困難な中できびしい現実と向き合って、本物の愛・絆・団結、いっしょに生きる内容を生み出していることが、みんなの心に響いているんだ」と言った。

11・14現地調査

星野さんの無実を確信



11月14日、25人が参加して現地調査を行いました。14時半に代々木八幡駅に集合し、星野文昭さんたちを通った道を渋谷に

向かいました。殴打現場である梅沢米店前は当時のままです。そこに差しかかると、星野さんが見た「光」を証拠化するための検証作業が行われていました。NHK方向にも歩いてみて、周辺の機動隊にいつ襲撃されるか分からないきわめて緊迫した状況にあったことを実感しました。あいにくの小雨模様でしたが、星野さんがいた十字路に立つと、坂を下りてくる車のフロントが光って見えました。もし殴打に参加していたら、この光を見ることはできません。「星野さんは無実だ」と全員が確信して、現地調査を終えました。

「1%の資本家が99%の労働者民衆を犠牲にしている。全世界が同じ構造で、課題は一つだ。それが同じだと掴み取れた。負けないで星野が闘い続けている。それと全労働者人民の闘いは一つだ。無実を無実としてはつきりさせて闘っていく。それがみんなの希望にもなっている。星野の魂を自らの魂として、あらゆるところで立ち上がっていくということだよ」と文昭は言った。

3日間の面会は、あつという間だったが、月3回の面会を大切にしていることを確認して、徳島刑務所を後にした。

星野文昭さんの歩みと裁判・再審

1946. 4. 27 札幌市に生まれる
 1962. 4 道立月寒高校入学、翌年、生徒会長をつとめる
 1966. 4 高崎経済大学入学、不正入試阻止闘争に参加
 (記録映画「圧殺の森」に登場)
 1969 同大学再建自治会執行委員会副委員長就任
 1971 春 成田国際空港反対闘争支援のため千葉県三里塚
 に常駐 7月、9月の闘争で指名手配を受ける
 1971. 11. 14 沖縄返還協定批准阻止闘争(渋谷闘争)に参加
 1名の機動隊員がデモ隊との衝突で火傷死(渋谷事件)
 1972. 2. 21 渋谷事件で殺人罪指名手配を受ける
 1975. 8. 6 不当逮捕
 1979. 2. 13 死刑求刑、死刑阻止12万筆署名集まる
 8. 21 一審判決、懲役20年
 12. 2 「星野・奥深山・荒川三君を救う会」結成
 1983. 7. 13 二審判決・無期懲役
 1986. 9. 17 暁子さんと獄中結婚
 1987. 7. 17 最高裁上告棄却・無期懲役確定
 10. 30 徳島刑務所移監
 1988. 杉並と徳島で「救う会」発足
 (以降、全国で29の救援会が結成されている)
 1990. 11. 27 父、三郎さん逝去
 1991. 5. 15 再審弁護団結成
 1996. 1. 28 「星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議」発足
 4. 17 再審請求書提出
 8 「ゴキブリを踏んだ足を洗った」として20日間の懲罰
 2000. 2. 22 再審請求棄却決定
 2. 24 異議申立
 2004. 1. 19 異議申立棄却
 1. 23 最高裁に特別抗告
 2006. 6 友人面会実現(以降、94人が面会)
 2007. 6. 8 母、美智恵さん逝去
 2008. 7. 14 最高裁、特別抗告棄却決定
 2009. 11. 27 第2次再審請求書提出
 2010. 3. 24 東京高裁に対して証拠開示請求
 3~4 星野さんに2度の懲罰(1週間の閉居罰と戒告)
 2011. 4. 4 ビデオ国賠訴訟提訴
 11. 14 面会・手紙国賠訴訟提訴
 2012. 2. 5 徳島刑務所包囲デモを600名で闘う
 3. 30 東京高裁第11刑事部(若原正樹裁判長)が再審棄却決定
 4. 3 東京高裁に異議申立
 5 全証拠開示大運動開始
 12. 4 証拠開示請求書提出
 2013. 5. 17 証拠開示を求める弁護団意見書提出
 9. 8 9・8徳島刑務所デモ
 2014. 7. 18 面会・手紙国賠判決
 9. 9 ビデオ国賠勝利判決
 2015. 3. 13 弁護団「意見書」提出
 7. 21 署名提出
 9. 5 2015年全国総会を180名で勝ちとる
 9. 6 9・6徳島刑務所デモを720名で闘う

全証拠開示・第2次再審署名70,809筆(11月30日現在)

インフォメーション

- 国鉄千葉動力車労働組合 団結旗開き
 日時 1月9日(土) 13時
 場所 D C 会館(東千葉駅1分)
 ■ 三里塚反対同盟 新年デモ・団結旗開き
 日時 1月10日(日) 10時30分~ 新年デモ
 13時~ 団結旗開き
 場所 新年デモは、市東さん宅南開拓道路
 団結旗開きは、レストラン「ハナマサ」
 ■ 国鉄水戸動力車労働組合 定期大会と団結旗開き
 日時 1月17日(日) 13時
 場所 水戸市三の丸公民館
 ※定期大会後、団結旗開き
 ■ 都政を革新する会 団結旗開き
 日時 1月17日(日) 17時
 場所 荻窪タウンセブン8階(J R荻窪駅)
 ■ 沼津星野絵画展
 日時 1月29日(金) 10時~ 31日(日)
 場所 イシバシプラザ4階ギャラリー(沼津市高島本町1-5
 J R沼津駅北口徒歩5分)
 主催 星野文昭絵画展実行委員会
 ■ 東京北部星野絵画展
 日時 1月29日(金) 10時~ 31日(日)
 場所 ギャラリー古藤(西武池袋線江古田駅徒歩5分)
 主催 東京北部・星野絵画展実行委員会

FumiAkiko カレンダー 2016 注文受付中



A 4 サイズ
 カラー 12 枚
 1 冊 1200 円
 5 冊以上 1000 円
 (送料別途)
 注文先
 星野さんを取り戻そう!
 全国再審連絡会議
 TEL 03-3591-8224
 FAX 03-3591-8226
 郵便振替口座: 00110-5-155521

- 財政報告 2015/11 単位円
 (1) 収入 364,764
 ①賛同金 6,000 ②基金 1,000 ③カンパ 127,198
 ④頒布物売り上げ 230,040 ⑤繰越金 526
 (2) 支出 364,440
 ①獄中支援、処遇関係費 31,410
 ②救援運動経費 333,030
 通信費 32,329 発送費 81,839 運営費 68,869
 頒布物制作費 89,408 コピー 26,205 印刷代 1,438
 消耗品費 32,322 備品 0 事務経費 620
 (3) 繰越金 324
 ● 第5期再審カンパ会計 2015/11
 (1) 11月カンパ 74,861 (累計 374,756)
 (2) 10月支出 101,310
 (3) 前月繰越金 33,211
 (4) 翌月繰越金 6,762

第5期再審250万円カンパのお願い

▲全国集会で、今こそ星野さん解放へ100万人
 民と結びつくために、『再審ニュース』の新聞化を
 はじめ、5つの方針が確認されました。全力で貫徹
 していきます。▲運動の一切の土台は星野さんの防
 衛です。弁護団接見も密に行って頂きます。「現場
 目撃者の供述調書」の開示、でっち上げ供述調書の
 信用性弾劾、「光」の証拠化など、再審闘争を強化し、

東京高検・高裁をおいつめていきます。これら一
 切の基礎は財政です。総力でカンパをお寄せ下さ
 い。強く、お願い致します。

カンパ送金先

郵便振替口座 00110-5-155521
 〒105-0004 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階
 星野さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議
 TEL 03-3591-8224 FAX 03-3591-8226